

富士山裾野を

回覧

めぐる

入場無料

※先着順、事前申し込み制です。

美術について

静岡県立美術館 館長
木下 直之



1954年浜松市生まれ。東京藝術大学大学院中退、兵庫県立近代美術館学芸員、東京大学総合研究博物館助教授、東京大学大学院人文社会系研究科教授(文化資源学)を経て、現在は静岡県立美術館館長。東京大学名誉教授。FIC 動物園水族館協会顧問。

1・2世紀日本の文化を、美術・写真・見世物・祭礼・記念碑・城・博物館・動物園・戦争などの観点から研究してきた。2015年春の紫綬褒章、2017年中日文化賞。著書に『美術という見世物』(サントリー学芸賞)、『ハリボテの町』、『写真画論』(重森弘淹写真評論賞)、『世の途中から隠されていること』、『わたしの城下町』(芸術選奨文部科学大臣賞)、『戦争という見世物』、『銅像時代』、『股間若衆』、『近くても遠い場所』、『せいきの大問題』、『動物園巡礼』、『木下直之を全ぶ集めた』などがある。

美術展の解説と、東西を山脈に囲まれ南北を河川が流れる、富士山裾野より生まれてきたものについて、静岡県立美術館の木下館長が迫ります。

2019年
11月23日 (土・祝)

午後2時～3時30分

主催：静岡県立美術館 / 裾野市民文化センター

裾野市民文化センター 多目的ホール

お申込み方法

裾野市民文化センター電話、窓口、オンラインチケットサービスのいずれかにて事前にお申込みいただき、整理券をお受け取りください。

〒410-1117 静岡県裾野市石脇586

☎ 055-993-9300

